



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年7月31日

上場会社名 T A N A K E N株式会社 上場取引所 東
コード番号 1450 URL <https://www.tanaken-1982.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長執行役員（氏名） 中尾 安志
取締役専務執行役員
問合せ先責任者（役職名） 本社統括兼コーポレート（氏名） 内田 政美 （TEL） 03(6264) 5520
本部長

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）経営成績（累計）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	4,042	19.6	620	25.5	624	25.1	382	22.6
2026年3月期第1四半期	3,379	30.7	494	2.5	499	3.3	311	3.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	43.93	—
2026年3月期第1四半期	35.82	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	12,984	9,225	71.1
2026年3月期	12,178	9,325	76.6

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 9,225百万円 2026年3月期 9,325百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		0.00	—	55.00	55.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	8.0	2,100	△3.9	2,100	△5.0	1,400	△6.8	160.94

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、第2四半期（累計）の業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年3月期1Q	8,699,600株	2026年3月期	8,699,600株
2027年3月期1Q	850株	2026年3月期	850株
2027年3月期1Q	8,698,750株	2026年3月期1Q	8,698,752株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無
法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益、雇用・所得環境の改善等を背景に緩やかな回復基調が継続しております。しかしながら、米国の通商政策の影響や地政学リスク、ホルムズ海峡封鎖に伴うエネルギー・資材等の価格上昇、供給制約による国内生産活動の下振れ等、先行き不透明な状況が続いております。

当社が属する建設業界におきましては、建築資材価格の上昇や建設技能労働者の需給の逼迫により、コスト面で不安が募る状況にあるものの、解体工事におきましては、高度経済成長時代に建築され、老朽化した建物の増加、市街地再開発、マンション建替えの活発化、物流倉庫やデータセンターの需要拡大等を背景に、引き続き堅調な受注環境が続いております。

このような状況下、当社は本年4月より新中期経営計画「TANAKEN “Vision NEXT 10” Secondary Phase（2026年～2028年度）」をスタートさせました。本計画は前3ヵ年計画「Primary Phase」を受けて、更なる基盤強化と施工力強化を図る「成長戦略」の位置づけになります。当第1四半期は、積極的な広告展開、初任給引上げ、研修制度拡充、アライアンス強化のための協力会社交流会の実施等、TANAKENブランドの価値向上、人材強化、安全施工体制強化に資する各種施策を着実に実施してまいりました。

以上の結果、当第1四半期の経営成績は、売上高は4,042,864千円（前年同期比19.6%増）、営業利益は620,261千円（同25.5%増）、経常利益は624,710千円（同25.1%増）、四半期純利益は382,107千円（同22.6%増）と、増収増益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べて819,959千円増加し、11,448,216千円になりました。主な要因は、完成工事未収入金の増加1,730,394千円及び電子記録債権の増加26,869千円の方で、現金及び預金の減少863,700千円及びその他の減少75,056千円によるものです。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産は、前事業年度末に比べて14,288千円減少し、1,536,096千円になりました。主な要因は、建物の減少5,082千円によるものです。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末に比べて900,037千円増加し、3,595,706千円になりました。主な要因は、短期借入金増加1,000,000千円、未払消費税等の増加35,787千円、未払費用の増加16,820千円、その他の増加14,622千円、賞与引当金の増加14,258千円及び預り金の増加13,104千円の方で、未成工事受入金の減少105,477千円及び未払法人税等の減少99,025千円によるものです。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債は、前事業年度末に比べて5,620千円増加し、163,191千円になりました。主な要因は、その他の増加6,924千円によるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べて99,987千円減少し、9,225,415千円になりました。主な要因は、利益剰余金の減少96,323千円並びにその他有価証券評価差額金の減少3,664千円によるものです。なお、利益剰余金の減少96,323千円は、四半期純利益の計上による増加382,107千円並びに配当金の支払による減少478,431千円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2026年5月8日付で公表しました当期の業績予想から変更ありません。

なお、上記に記載した業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,979,215	2,115,514
電子記録債権	—	26,869
完成工事未収入金	7,246,781	8,977,175
未成工事支出金	29,106	22,519
前払費用	141,183	149,222
その他	231,971	156,914
流動資産合計	10,628,257	11,448,216
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	322,418	317,336
構築物（純額）	2,610	2,518
車両運搬具（純額）	984	860
工具、器具及び備品（純額）	42,786	43,021
土地	581,714	581,714
有形固定資産合計	950,514	945,452
無形固定資産		
商標権	618	600
ソフトウェア	12,771	10,734
その他	36	36
無形固定資産合計	13,426	11,371
投資その他の資産		
投資有価証券	398,909	394,987
繰延税金資産	18,423	16,747
その他	170,762	169,187
貸倒引当金	△1,650	△1,650
投資その他の資産合計	586,444	579,273
固定資産合計	1,550,385	1,536,096
資産合計	12,178,642	12,984,313

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	1,945,562	1,955,509
短期借入金	—	1,000,000
未払費用	65,982	82,802
未払法人税等	349,084	250,059
未払消費税等	61,341	97,129
未成工事受入金	152,549	47,071
預り金	9,201	22,306
賞与引当金	66,200	80,459
その他	45,745	60,368
流動負債合計	2,695,668	3,595,706
固定負債		
退職給付引当金	40,876	43,036
役員退職慰労引当金	97,012	93,549
その他	19,681	26,605
固定負債合計	157,570	163,191
負債合計	2,853,239	3,758,897
純資産の部		
株主資本		
資本金	297,156	297,156
資本剰余金	249,156	249,156
利益剰余金	8,614,961	8,518,637
自己株式	△870	△870
株主資本合計	9,160,403	9,064,079
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	165,000	161,336
評価・換算差額等合計	165,000	161,336
純資産合計	9,325,403	9,225,415
負債純資産合計	12,178,642	12,984,313

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	3,379,505	4,042,864
売上原価	2,626,664	3,135,427
売上総利益	752,840	907,437
販売費及び一般管理費	258,591	287,176
営業利益	494,249	620,261
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,070	2,300
受取賃貸料	6,589	7,635
その他	477	329
営業外収益合計	9,137	10,264
営業外費用		
支払利息	—	462
賃貸収入原価	4,047	5,286
その他	—	66
営業外費用合計	4,047	5,815
経常利益	499,339	624,710
特別損失		
固定資産除却損	—	322
特別損失合計	—	322
税引前四半期純利益	499,339	624,387
法人税、住民税及び事業税	180,540	238,917
法人税等調整額	7,205	3,362
法人税等合計	187,745	242,279
四半期純利益	311,594	382,107

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

(セグメント情報)

当社は解体事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	12,637千円	10,854千円